らいふ LIFE

松下記念病院

Vol.50 夏号 2020

病院長就任のご挨拶

特集 看護部 手術室
～安心、安全な手術を受けていただくために…～

ホストピ
相談できる身近な
かかりつけ医を持ちましょう

news
新入職の医師紹介

Close up お仕事
医療情報管理室

病院長就任のご挨拶

この度、2020年4月から病院長に就任しました村田博昭と申します。

松下記念病院は松下電器産業（株）（現パナソニック（株））の創業者であります松下幸之助氏の発意により、1940年に誕生しました。その後は、地域社会へ貢献することを目的に診療部門を拡大し、1986年に現在の地に移転しました。

当院は地域医療支援病院および大阪府がん診療拠点病院の指定を受けています。地域医療支援病院として、「地域の先生方からの紹介」、「救急医療」を中心に診療しています。そして、診断、治療が終了あるいは目途がたった後は地域のかかりつけの先生方のところへ戻っていただき診療継続していただいております。一方、がん診療においては、ドック健診センターでのがんの早期発見、各診療科での診断・治療、さらには緩和医療まで一貫した「がんのトータルマネジメント」ができることが当院の最大の特長です。手術、薬物療法、放射線治療は豊富な治療件数を有し、各診療科と連携して行う集学的治療も可能です。

また、当院の特色として、「チーム医療」を推進しています。医師、看護師、薬剤師など専門的な知識、技術を持った多職種でチームを作り、協働して患者さまの治療にあたっています。これにより、質の高い医療を提供することができます。さらに、「ホスピタリティ」を最重視し患者さまに満足していただけるよう心がけています。

今年度も新たな医師、医療スタッフがメンバーに加わり、一層充実した医療提供体制が整いました。信頼される安全で質の高い医療を提供し、地域や社会に喜んでいただける病院をめざして努力いたします。今後ともよろしくお願い申し上げます。

松下記念病院
病院長 村田博昭

ホストピ
Hospital Topics

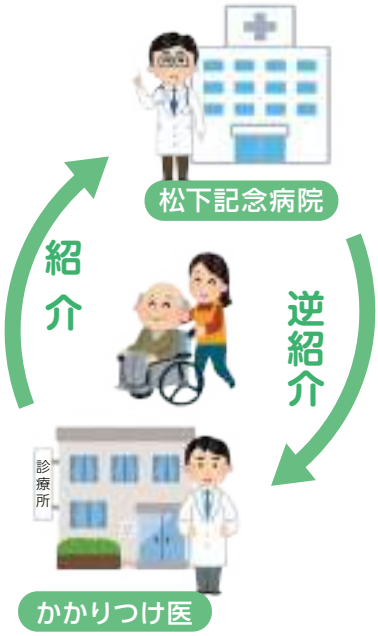
相談できる 身近な
かかりつけ医を持ちましょう

①長く安心して付き合えるホームドクター

かかりつけ医はあなたやご家族をしっかりとサポートしてくれる心強い存在です。普段の生活や病気のことなど、気兼ねなく相談できるかかりつけ医を持ちましょう。

②登録医制度で松下記念病院とも安心連携

いざという時、かかりつけ医は専門的な医療ができる適切な病院を紹介してくれます。松下記念病院には登録医制度があり、約 500 名のかかりつけ医師、歯科医師と連携し、一緒に患者さまの健康を守ります。



③紹介状を書いてもらいましょう

かかりつけ医からの「紹介状」は、普段の様子やこれまでの経過を知らせてくれるとても需要な情報交換のツールで、投薬や検査の重複を防ぎ、効果的な治療に欠かせません。
また、保険外併用療養費※の 5,500 円がかかりません。

※保険外併用療養費とは、紹介状なしに大きな病院を初めて受診した際に、医療費とは別にかかるもので、病院と診療所／クリニックとの役割分担を進めるための医療制度の一つです。

2020年3月より医療機関検索システムを導入
登録医をタッチパネルで検索できます！

～安心できる地域の「かかりつけ医」を紹介します～

タッチパネル

病院ロビーに設置しているタッチパネルで自由に登録医を検索できます。検索した内容は印刷してお持ち帰りも可能です。

タブレット

ご自身で操作するのが大変な時、当院スタッフがお手伝いします。主治医もしくは患者支援連携センターまでお声かけください。

ホームページ

患者支援連携センター ➡ 登録医のご紹介

パソコンやスマートホンで、ご自宅でもじっくり検索できます。

お問い合わせ先：患者支援連携センター

平日　月～金　8:30～16:45　06-6992-1231（代表）

特集

看護部 手術室

安心、安全な手術を受けていただくために…

手術室について

当院では、一般手術室5室・バイオクリーンルーム1室の計6室を有し、約20名の看護師が所属しています。手術に携わる職種として、医師・薬剤師・臨床工学技士・放射線技師等そして、手術室看護師がサポートをしています。365日24時間体制で予定手術はもちろん、緊急手術にも対応し、年間約2,700件の手術を行っています。

手術室看護師のお仕事

手術室看護師の役割は大きく分けて２つ「器械出し」と「外回り」です。
１手術に対して、器械出し１人・外回り１人というのが基本的な体制になります。

●器械出し看護師

よくテレビドラマなどの手術シーンで、「メスっ！」と言われてメスを渡す人がいますが、これが器械出し看護師です。

- 必要な器械（道具）の準備・整理整頓
- 医師に迅速かつ正確に持ちやすく渡す
- 術中の進行状況の判断

いかに医師たちが手術しやすいかを先回りして考えて、コミュニケーションをとり、医師たちが手術に集中できるように関わります。器械出し看護師のスキルが手術進行のスムーズさに直接影響するとも言えるほど重要な存在です。

●外回り看護師

器械出し看護師が手術を直接介助する一方で、外回り看護師は手術を外から、回りから、幅広くサポートします。実は、外回り看護師の役割が一番大切で、手術の“えんの下の力持ち”的な存在です。

- 手術を受ける患者さまの手術に必要な処置
- 手術進行に応じた必要物品の準備
- 麻酔の介助
- 患者さまの状態の把握と観察
- 手術の記録
- コストチェック
- 環境整備

手術がスムーズに進行するためのサポーターとしてなくてはならない存在です。

手術室の取組み

●情報収集

患者さまの手術前に、今までの病気や手術歴、検査結果の確認、アレルギーの有無など、全身状態を把握します。また、予定している手術において、患者さまにお聞きしたいこと、お伝えしたいことを明確にするために行います。

●術前外来（麻酔科管理手術患者さまを対象として年間525名に対応）

不安なく手術を受けていただけるように努めています。

- 禁煙指導
- 術前歯科介入
- 麻酔科医師による診察
- 手術看護師による説明

患者さまやご家族からの質問にもお答えしています。手術後もベッドサイドに訪問させていただき、手術の際に気になったことや傷の痛み、身体の痛みや変化などについてお伺いします。

●カンファレンス

各診療科で行っている術前検討会に手術室看護師も参加し、１ 人ひとりの患者さまに合った手術ができるよう努めています。
また、当日の朝一番に手術室で、担当医師・看護師・麻酔科医師等でカンファレンスを行います。患者さまの状態の把握や手術の手順等、患者さまに対する最も良い方法を最終確認するためです。

●準備（器械・部屋）

看護師２名にて手術で使用する物品を準備しています。物品が菌で汚染しないように配慮したり、体内に残ったり紛失しないように数をかぞえながら行います。

●小児プレパレーションで心の準備

手術を受ける子どものストレスを取り除く試みとして「術前手術室見学」を行っています。ご本人とご家族の希望に応じて、手術前に手術室内の見学を行い、手術室に入室してから麻酔によって眠るまでを疑似体験していただきます。

スタッフ全員、自分が持っている知識・技術と仁愛の精神を持ち合わせ、日々患者さまの思いに寄り添える看護をめざして働いています。

news

新入職の医師紹介

今年度より当院で新しく勤務する先生を紹介します。

糖尿病・内分泌内科

糖尿病・内分泌内科
よしおか　のぞみ
吉岡　希

糖尿病をはじめとした生活習慣病などの診療をいたします。患者さまの気持ちに寄り添い、地域の医療に貢献できるように頑張っていきます。

糖尿病・内分泌内科
しながわ　なつこ
品川　夏子

初めての大阪での生活にとてもどきどきしております。病院にもこの土地にも早く慣れて、皆さまのお役に立てるように精一杯頑張らせていただきます。院内で見かけた際は、是非気軽にお声掛けください。

血液内科

血液内科
かわた　えり
河田　英里

よりよい医療を提供するために、患者さまが中心の、多業種による医療チームの一員として頑張りたいと思っております。

血液内科
さきやま　えみこ
先山　恵美子

患者さま一人ひとりに合った最善な医療を提供できるよう努めてまいります。

消化器内科

消化器内科
なす　りゅうき
那須　隆紀

地域の皆さまに少しでもお役に立てるように、患者さまとご家族に寄り添った医療を心掛けていきます。

消化器内科
みずた　のぼる
水田　昇

患者さまがしっかり理解できるように丁寧な説明を心掛けます。地域の皆さまのお役に立てるよう日々精進します。

循環器内科

循環器内科
ほんだ　さきこ
本田　早潔子

一人ひとりに寄り添った医療を提供できるように心掛けています。

循環器内科
さとう　よしみ
佐藤　良美

不整脈、心臓リハビリテーションをはじめ循環器診療に広く取り組んでいます。微力ながら地域医療に貢献したいと存じます。

循環器内科
しゃこ　だいき
車古　大樹

珍しい苗字ですので覚えていただけると幸いです。循環器内科は診断から治療まで幅広い分野に及びますが、患者さまの心情に寄り添った診察と、丁寧な診断、治療を心掛けていきたいと考えております。

外科

外科
たにぐち　ゆうき
谷口　雄基

単に病気を診れるだけではなく、患者さまの視点に立った医療を常に提供できるように努力いたします。どんな些細な事でもお気軽にご相談ください。

整形外科

整形外科
なかむら　けい
中村　恵

守口市は私自身の出身地でもあり、地元の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。患者さまの気持ちを考え、立場に沿った医療を提供できるよう心掛け、日々励んでいこうと存じております。もし、疑問に思う点などがあれば気軽にご質問いただけましたら幸いです。

小児科

小児科
おおとも　かずのり
大友　和則

患者さま、ご家族さまと真摯に向き合い、安心していただけるような医療を提供できるよう、笑顔を大切に日々精進してまいります。

産婦人科

産婦人科
あおき　こうた
青木　康太

皆さま一人ひとりに寄り添い、安心してご満足いただける医療を提供できるよう心掛けております。何かありましたらお気軽にご相談いただければと思います。

泌尿器科

泌尿器科
しおた　こうじ
塩田　晃司

患者さまとともに考え、よりよい医療を行うよう頑張ります。

麻酔科

麻酔科
たかだ　なお
高田　奈央

患者さまが安心して、安全な麻酔・手術を受けられるように取り組んでまいります。

腎不全科

腎不全科
おおにし　あきら
大西　彰

慢性腎臓病の診療、及び悪化した際の血液透析・腹膜透析の導入から維持まで行ってきました。種々の合併症を持つ腎不全患者さまの治療のみにとどまらず、少しでも苦痛やしんどさをやわらげられるように、誠実に日々の診療にあたります。

腎不全科
おおいし　かおり
大石　佳央梨

よりよい診療が提供できるよう日々精進していきます。

放射線科

放射線科
あさと　あきと
安里　言人

読影、治療、ＩＶＲを専門に診療してきました。直接患者さまと向き合う機会は少ないですが、各診療科の先生方と連携を取りながら、微力ではありますが地域医療に貢献していきたいと思います。

放射線科
つぼい　けいすけ
坪井　恵亮

放射線科は患者さまと接する機会は少ないですが、質の高い医療を提供できるよう精進してまいります。

歯科口腔外科

歯科口腔外科
副部長
たなか　かつや
田中　克弥

至らぬ所など多々あると思いますが、患者さまファーストでがんばっていきたいと思います。

クローズアップ Closeup お仕事

医療情報管理室

医療情報管理室とは、診療録（カルテ）を高い精度で機能させ、そこに含まれるデータや情報を加工、提供、分析、編集し活用することで医療の安全、質の向上および病院の経営に寄与する診療部門です。

情報システムのお仕事

各部門のシステムを常に円滑に連携することは患者さまの診療をスムーズにすることに繋がります。
また病院内のシステムを総合的なマスタ管理、保守点検、遠隔によるサポートを行います。

- **電子カルテ等の保守・管理と文書作成・登録**
- **診療データの二次利用のためのデータ抽出・加工**
- **DPC(包括医療制度)※における厚生労働省へ提出資料作成**
  ※DPCとは、病名や手術処置によって費用が決まる支払方式
- **統計/年報作成・データ抽出　等**

診療情報のお仕事

- **診療録(カルテ)の適切な管理**

治療内容、病状、検査記録など記載された診療録（カルテ）の管理・診療情報の点検・確認・精査を定期的に行います。また退院後に医師によって作成される要約書（退院サマリー）のチェックや患者さまに対する説明・同意の内容を記録に残しているか精査を行い、「記録の質向上」に努めています。

- **手術同意書等の保管・管理**
- **カルテ開示の窓口**
- **院内がん登録**

病院で診断、治療された患者さまのがんについての情報を病院全体で集め、がん診療がどのように行われているか調査・集計を行います。診療録からがんの病期や、転移の程度など判読する専門的スキルを必要とされます。

がん登録を大阪府や国へ報告することで『がん対策』・『がん撲滅』という日本の国家プロジェクトへの一助を担っています。今後は、登録実務から見えてくる罹患率や生存率を導き出し広報することにより、『がんの予防・早期発見・早期治療』に繋げたいと思います。

発行

お問合せ・ご意見等ございましたら、下記までご連絡ください。
松下記念病院 経営企画課 〒570-8540 大阪府守口市外島町5番55号
Tel.06-6992-1231（代表）　Fax.06-6992-5808
https://phio.panasonic.co.jp/kinen/

HPにアクセス！

日本医療機能評価機構認定
（機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.1）

プライバシーマーク
取得